

# 校長室より

平成29年8月25日

## 夏休みが終わって

8月24日（木）に2学期の始業式を迎え、生徒が学校に戻ってきました。この夏休みも生徒は諸活動に精一杯頑張ってくれました。

最初に、「南東北総体2017」では白鷹町が女子ソフトボール競技の会場でしたので、地元の高校として多くの生徒・教職員が参加しました。総合受付、駐車場の案内、弁当の配布など様々な役割をしっかりと行ってくれました。閉会式では吹奏楽部がセレモニーの演奏を行う機会もいただきました。多くの方々に感謝のお言葉をいただき、地元の高校としての役割を果たせたのではないかと感じています。

つぎに、7月31日に行われた全日本吹奏楽コンクール山形県大会に出場した吹奏楽部は、「銀賞」を受賞いたしました。24年ぶり、創部以来2度目の県大会出場、しかも全員が1年次生と2年次生の17名で堂々とした演奏をしてくれました。置賜地区予選会以降も、扇風機が一つだけの部屋で、顧問と生徒が同じ目標に向かって朝から夕方まで練習を重ねてきた努力の賜物です。この受賞以降、吹奏楽部の生徒と挨拶を交わすと、言葉のなかに自信のようなものを感じます。

その他、フラワー長井線に乗り合わせた方から、本校生徒の挨拶が立派でしたとお褒めの言葉をいただきました。さらには福祉施設での夏祭りボランティア、保育園での吹奏楽部の演奏など生徒にとっては、地域の方々のお役に立つことができたことも意義深い夏休みでした。2学期は荒高祭（文化祭）、3年次生の就職・進学、1・2年次生の部活動など生徒の更なる飛躍を期待しているところです。

【「南東北総体2017」補助役員の生徒達 受付業務】



【吹奏楽部県大会「銀賞」受賞 文翔館前】

